

# 労働安全衛生

## ▶ 基本的な考え方

ミウラグループは、事業活動を行ううえで、従業員一人ひとりの「安全・健康」を第一と考えています。「ミウラグループ安全衛生方針」のもと、安全衛生委員会が推進者となり、グループ全社でさまざまな安全衛生活動に取り組み、安全・安心で働きやすい職場環境づくりを進めています。

### ミウラグループ安全衛生方針

ミウラグループは、事業活動のあらゆる面において安全・健康を第一と考え、従業員自らが積極的に安全衛生活動に参画すると共に職場環境改善を継続的に実施し従業員及び関係者の災害撲滅と健康増進を図ります。

#### 重点項目

1. 安全衛生関連法令及び社内基準の遵守を基本として、安全衛生活動への取り組みを展開します。
2. 職場における危険予知(KYT)・危険源の除去を行い、労働災害ゼロ(ゼロ災)を目指します。
3. 社員の心と体の健康維持・増進の為に健康経営に積極的に取り組みます。
4. 交通ルールを遵守し、交通安全災害の低減を図ります。
5. 大規模災害を想定し、組織的に活動できる防災体制を整えます。
6. 従業員及び関係者とのコミュニケーションを図り、全員参加の安全衛生活動を実行します。

## ▶ 安全衛生マネジメント

### 安全衛生委員会

安全衛生委員会は規程のもと、委員会の構成、運営、調査審議事項を定め、安全衛生管理活動の円滑な推進を図っています。全社活動に加え、事業所別の安全衛生委員会も組成し、本社地区、北条地区、製造グループに属する各事業所、各拠点において、各々毎月開催しています。

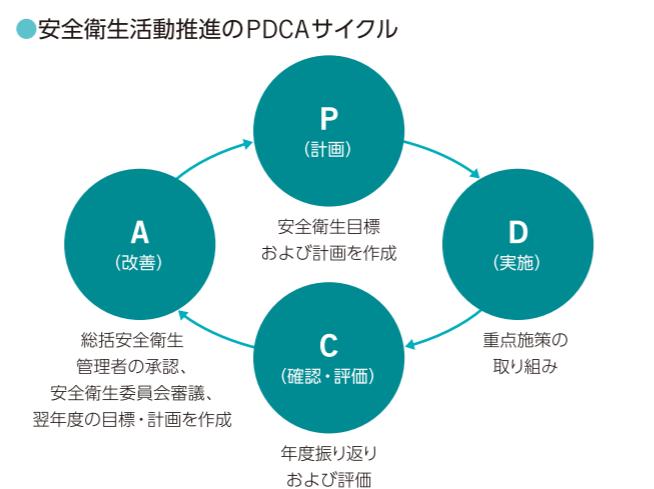
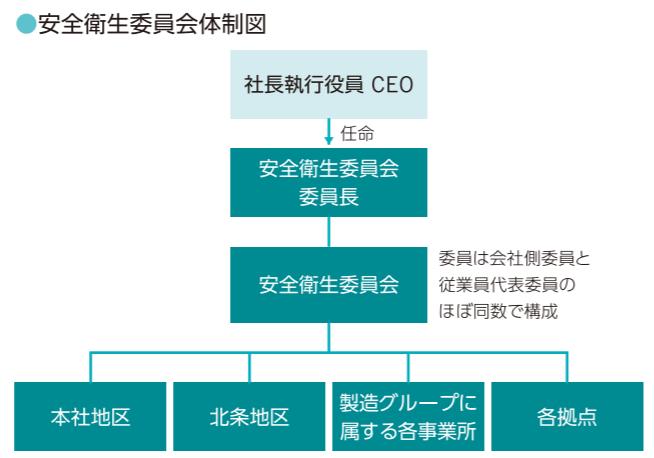
### 安全衛生活動の推進

安全衛生活動は、安全衛生管理規程に従い組成・選任している安全衛生委員会や総括安全衛生管理者、安全管理者、衛生管理者、安全衛生推進者、産業医が中心となり実施をしています。毎年、総括安全衛生管理者が表明する「安全衛生方針」に沿ってPDCAサイクルを実行し、翌年度の目標・計画を作成しています。

5S強化月間活動やヒヤリハット・KYT(危険予知トレーニング)活動、生産設備導入時のリスクアセスメント活動、交通安全のための「交通事故アンダー80」活動、全従業員へ「安全スローガン」募集を呼びかけ、安全の浸透を図っています。

### 安全衛生教育の実施

安全衛生管理規程および安全衛生管理要領に従い、従業員のみにとどまらず、工場構内立ち入り業者や販売部門下請業者など取引業者に対して安全衛生教育を実施しています。2022年3月期の従業員受講者数は延べ1,190人で、取引業者は全国で1,377社が受講しています。

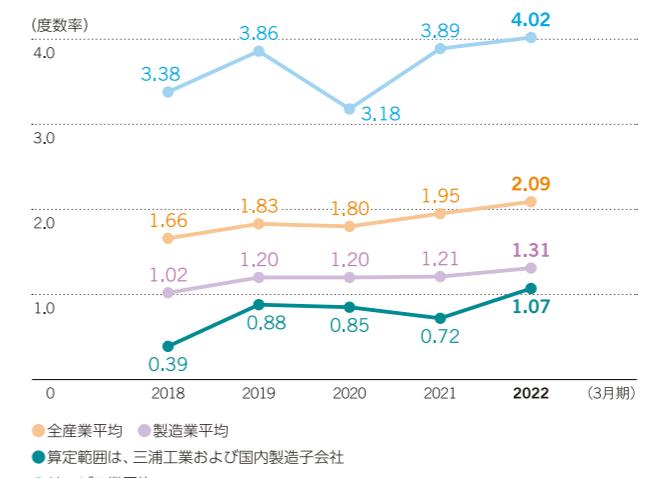


## ▶ 安全への取り組み

安全衛生委員会が中心となり「休業災害ゼロ」をめざし、安全への取り組みを強化、推進しています。2022年3月期の休業災害は9件と、前期から4件増加しました。休業災害度数率は1.07と前期から0.35上昇した一方、強度率は重大災害が発生しなかったことから0.01となり前期から0.91低下しました。

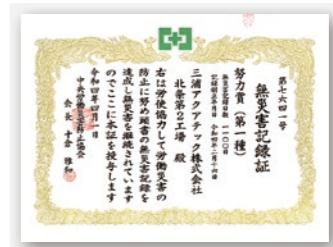
製造グループ会社でも、「休業災害ゼロ」をめざし、毎月の安全パトロール、KYT活動など地道な安全活動を継続して実施しています。三浦アクアテックでは、第1工場で800日、第2工場

### ●休業災害度数率



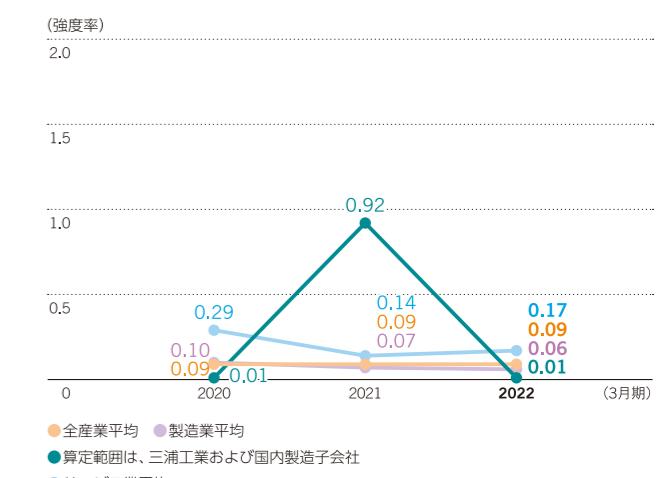
※度数率: 100万労働時間当たりの休業(1日以上)災害件数  
※全産業平均、製造業平均データ出所: 厚生労働省「労働災害動向調査」  
※参考のため、機械修理業が該当する「サービス業(他に分類されないもの)」の度数率もグラフのなかに取り込んでいます。

で1,100日の連続無災害記録を達成し、中央労働災害防止協会より、中小企業無災害記録証がそれぞれ授与されました。



三浦アクアテックが  
中小企業無災害記録証を受賞

### ●労働災害強度率



※強度率: 1,000労働時間当たりの労働損失日数  
※全産業平均、製造業平均データ出所: 厚生労働省「労働災害動向調査」  
※参考のため、機械修理業が該当する「サービス業(他に分類されないもの)」の強度率もグラフのなかに取り込んでいます。

※2021年3月期は下請業者で発生した事故の影響が反映されています。

## ▶ 健康経営の推進

ミウラグループでは、従業員の心と体の健康保持・増進のため、健康経営に積極的に取り組んでおり、健康経営宣言を社内外に発信しています。

### ミウラグループ健康経営宣言

ミウラグループは「最も働きがいのある、最も働きやすい職場づくり」をモットーに、事業活動のあらゆる面において社員の健康・安全を第一と考えてあります。社員の心と体の健康保持・増進の為に、健康経営に積極的に取り組みます。

総務担当役員を健康経営責任者として、総務部安全衛生管理課がミウラグループ健康保険組合と協力し、健康経営の推進を行い、健康保険組合と定期開催する「コラボヘルスプロジェクト」などで結果の検証・改善を行っています。主に、残業低減・生

産性向上や健康増進、メンタルヘルスケア推進を目的とし、ノーワークデーの設定やフレックスタイム制度の運用、定期健康診断(受診率100%)や任意健診の受診費用補助、ストレスチェック、メンタルヘルス相談窓口の設置、職場復帰支援などを行っています。これらの取り組みが評価され、当社は「健康経営優良法人(大規模法人部門)2022\*」に、三浦アクアテックは「健康経営優良法人(中小規模法人部門)2022\*」に、前期に続き認定されました。

\*経済産業省と日本健康会議が進める、健康経営を実践している特に優良な法人を表彰する制度

